紙加工品 (衛生用品分野) 物流効率化に向けたアンケート

注:ご回答頂いたアンケートの内容について、後日、事務局より詳細確認をさせて頂く事がありますので、 予めご了承下さい。

【ご回答者について】

貴社名:

ご回答者氏名: ご回答者部署名:

ご回答者連絡先:電話:

メール:

パレタイズの更なる浸透を目的に、対象とする品目 (SKU※)を選定のうえ、最適パレットサイズ活用に向けた検 討を進めております。

※SKU(Stock Keeping Unit): 受発注や在庫管理を行う時の、『最小の管理単位』



つきましては、下記内容を前提に以降のアンケートにご回答願います。

■対象とする商品 : おむつ・生理用品

■対象とする輸送区間:問1~問4:メーカーから卸への納入

※「メーカー」と「卸」間でのパレタイズを前提としてご回答下さい。

問 5~問 6: 小売(含: 小売物流センター)への納入※

※「メーカー」から、「卸」を経由して「小売」まで、

一気通貫のユニットロード化を前提としてご回答下さい。

■ご回答頂きたい質問:全質問

問 1 から問 4 までは、「メーカーから卸への納入」部分のパレタイズについて、ご回答下さい。

問1. 品目別に最適パレットサイズを適用することにより、貴社にて複数パレットサイズの運用をする必要が生じます。 運用するにあたり、想定される課題について該当する番号全てに○印をつけて下さい。 複数回答可能。

【積込作業】

1. パレットサイズが多様化した際の、トラック運転者の積込作業負荷増

注:品目別の複数パレットサイズを使用することによるトラック運転者の下述作業を想定。

・パレットへの製品積付け作業の複雑化・トラック荷台へのパレット積込順の複雑化

【養生作業】

2. 荷崩れ防止などの養生作業要領の負荷増

【その他の課題】

3. その他

	【 具体的に教えて下さい (自由記述) 】	
- 1		

【影響なし】

4. 特に問題は生じない。

- 問2. レンタルパレットを使用しない場合は、パレットをラウンドユース(自社輸送ネットワークを活用しパレットを回収する等)する必要が生じます。その際に想定される課題について、該当する番号全てに○印をつけて下さい。 複数回答可能。
 - 1. 現状の輸送ネットワークでは、パレットを回収できるだけの積載量の余裕が無い。
 - 2. 既に戻り便は別荷主の運行をしており、対応は困難
 - ➡「2」に○印を付けた場合、以下にもお答えください。

A: 回収頻度によっては、現状の車両で、対応は可能

B: 現状の運行では対応困難であるが、新規傭車をすれば対応可能。

C: 対応は困難。

3. その他

(具体的に教えて下さい (自由記述)】

【影響なし】

4. 特に問題は生じない。

問3. <u>品目別に最適パレットサイズに限らず</u>パレタイズにより積載量/運行が減少すると、荷主からの支払い運賃・料金・その他に影響がある可能性もあります。以下それぞれについて、ご回答ください。

【運賃】

運賃への影響について、該当する番号の1つに〇印を付けてください。

- 1. **従量制の運賃**を採用しており、荷主がパレタイズを推進すると運賃収入が減少するため他の運賃体系とするよう交渉を行う必要がある。
- 2. 従量制の運賃ではないので運賃収入には影響しないものの、時間制(半日専属制など)なので運賃収入が減少する可能性はある。
- 3. パレタイズにより、運賃収入は変化しない。

【料金「荷役料・付帯作業料」】

品目別に最適パレットサイズを適用することによる料金への影響について、該当する番号の1つに〇印を付けてください。トラック運転者が荷役作業・付帯作業をしていることを前提としています。

- 4. パレタイズにより、荷主からの支払料金(「積込料・取卸料」)の減額が想定されるが、 荷役作業時間の削減のメリットが大きく、問題とならない。
- 5. パレタイズにより、荷主からの支払料金(「積込料・取卸料」)の**減額**が想定され、 荷役作業時間の削減のメリットも小さく、**問題となる**。
- 6. パレタイズにより、荷主からの支払料金(「積込料・取卸料」)は変化しない。そもそも、もらえていない。

<u>品目別に最適パレットサイズを適用することで生じる</u>運賃・料金などへの影響について、自由記述で回答ください。

具体的に教えて下さい (自由記述) 】

問4.	パレタイズ実施対象の品目を選定するにあたり、	どのような観点で絞り込みを実施すべきかを、優先順位をつ
	けたうえで、下記項目から、3 つ選んでください。	回答は下の回答欄。

【荷動きの観点】

- 荷量
 - 1. 荷量の多い品目を対象として絞り込み

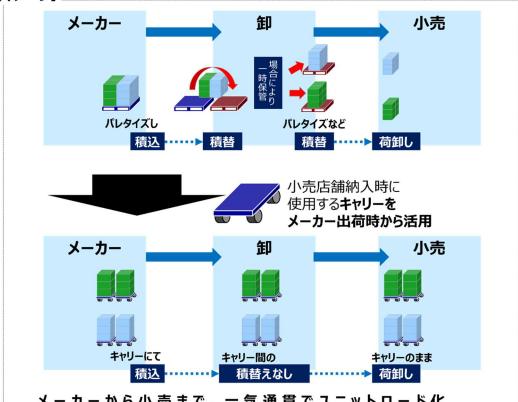
【商品特性の観点】

- ●重量·容積
 - 2. 重量勝ちの品目を対象として絞り込み
 - 3. 容積勝ちの品目を対象として絞り込み
- ●1回あたりの出荷ロットサイズ
 - 4. 1回あたりの出荷ロットサイズの大きい品目を対象として絞り込み
 - 5. 1回あたりの出荷ロットサイズの小さい品目を対象として絞り込み
- ●段ボールサイズ
 - 6. **段ボール (カートン) サイズの大きい品目**を対象として絞り込み
 - 7. **段ボール (カートン) サイズの小さい品目**を対象として絞り込み

回答欄	貴社がパレタイズを優先して実施すべきと考える1位の項目番号:
	貴社がパレタイズを優先して実施すべきと考える2位の項目番号:
	貴社がパレタイズを優先して実施すべきと考える3位の項目番号:
	負性が ハレン 「人と後んして大心すべきこうだる」 「四の大口田・」

問 5 から問 6 までは、「メーカー」から、「卸」を経由して「小売」まで、一気通貫のユニットロード化を前提として ご回答下さい。

【イメージ】



メーカーから小売まで、一気通貫でユニットロード化

注: 一気通貫実施対象のSKUは選定。 ~分類は、おむつ・生理用品に限定せず~ 但し、実施にあたっては、パレット以外にもキャリーなど、最適なツールの活用を勘案。

注:本内容は、「ユニ・チャーム様」「PALTAC様」「薬王堂様」で取り組まれた実績を参考と しております。

問 5. メーカーから小売まで一気通貫でユニットロード化することによる貴社のメリットとして該当する番号全てに○ 印をつけて下さい。 複数回答可能。

- 1. 卸物流センターでの荷役時間が削減される。
- 2. 小売での荷役時間が削減される。
- 3. トラック運転者が荷役作業から解放されることで、ドライバー不足の解消に繋がる。
- 4. その他

【 具体的に教えて下さい (自由記述) 】

問 6. メーカーから小売まで一気通貫でユニットロード化に向け、解決/検討すべき課題として該当する番号全てに ○印をつけて下さい。 複数回答可能。

【商流】

- 1. 「メーカー・卸」間の受発注ルールの見直し
- 2. 「卸・貴社」間の受発注ルールの見直し

【物流】

- 3. メーカー出荷時の積込機能の強化/見直し
- 4. 卸物流センターにおけるTC機能の強化/見直し
- 5. 卸物流センターにおける仕分け機能(一気通貫と、そうでないものの仕分けなど)の強化/見直し
- 6. 小売店舗納入時の受入れ機能(バックヤードスペースなど)の強化/見直し
- 7. 一気通貫のユニットロード化に適した最適なツール(キャリーなど)の活用

【企画/運用】

- 8. 一気通貫に適した品目の選定基準
- 9. ユニットロード化に適した最適なツール(キャリーなど)の円滑なラウンドユースの実施
- 10. ユニットロード化に向けた「メーカー」「卸」「小売」間の公平な費用負担ルールの策定

【その他】

. 1	・その他				